

第 24 回日本内視鏡外科学会総会 (24th JSES) のご案内

第 24 回日本内視鏡外科学会総会を下記の通り開催いたします。会員の皆様には多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

詳細は総会ホームページ (<http://www.congre.co.jp/jses2011/>) に掲載いたしますのでご確認ください。

第 24 回日本内視鏡外科学会総会 会長 星合 昊

会 期：2011 年（平成 23 年）12 月 7 日（水）～ 9 日（金）

会 場：大阪国際会議場

〒530-0005 大阪市北区中之島 5 丁目 3-51

TEL 06-4803-5555

リーガロイヤルホテル大阪

〒530-0005 大阪市北区中之島 5 丁目 3-68

TEL 06-6448-1121

会 長：星合 昊（近畿大学医学部産科婦人科学 教授）

学術集会テーマ：「人類と技術革新の調和」

第 23 回のテーマ「未来を拓く内視鏡外科～異端と先導～」を受けて、第 24 回は「人類と技術革新の調和」をスローガンとして掲げさせていただきました。近年、内視鏡外科手術はめざましい発展を続け、多くの外科手術に取り入れられて参りました。これには、手術機器類の進歩や技術の革新が大きく影響しております。一方、受け入れ側の人類とその技術革新との間にあるギャップの存在も否定できません。そこで本会では、患者により優しい医療、術者に優しい医療、すなわち安全で確実な医療と技術との調和を図ることをテーマとし、より一層の内視鏡外科手術の発展、普及をめざすメッセージを発信したいと考えております。皆様方のご意見を参考に多数の企画を立てさせていただきました。多数の先生方のご参加、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

演題募集について：演題募集を締め切りました。多数のご応募ありがとうございました。

併 催：第 6 回米国婦人科内視鏡国際学会・第 12 回アジア太平洋婦人科内視鏡学会
会 期：2011 年（平成 23 年）12 月 9 日（金）～11 日（日）
会 場：大阪国際会議場

※被災地にお住まいの方の参加費免除について

東北 3 県および千葉県の一部の被災地から参加される会員の方の参加費は無料といたします。当日、受付にて申告の上、ご記名をお願いいたします。

問合せ先：第 24 回日本内視鏡外科学会総会 大会事務局

近畿大学医学部産科婦人科学 内

事務局長：塩田 充（近畿大学医学部産科婦人科学）

〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2

TEL：072-366-0221（内線 3215） FAX：072-368-3745

E-mail：sanfu@med.kindai.ac.jp

第 24 回日本内視鏡外科学会総会 運営事務局

株式会社コングレ コンベンション事業本部 内

担当：國方（クニカタ）、渡辺、鈴木

〒541-0047 大阪市中央区淡路町 3-6-13

TEL：06-6229-2555 FAX：06-6229-2556

E-Mail：jses2011@congre.co.jp

◆プログラム（予定）◆

◇海外招請講演

- ・ Dirk Wilhelm（Technische Universität München, Germany）
- ・ Michael Ka Wah Li（Department Surgery, Pamela Youde Nethersole Eastern Hospital, HK）
- ・ Jeffrey Milsom（Department of Surgery, Weill Cornell Medical Center, Cornell University, USA）
- ・ Pierre Blanc（Centre Hospitalier Intercommunal des Alpes du Sud, France）

◇会長講演

「産婦人科領域における内視鏡の普及と発展」

◇教育講演

「外科医の教育：open と endoscopic を如何にして両立させるか」

◇特別企画（人類と技術革新の調和）

「内視鏡外科における Prospective study；日本から世界に向けたエビデンスの発信！」
「単孔式腹腔鏡手術は低侵襲手術と言えるか」

◇シンポジウム

1. 内視鏡外科におけるチーム医療
2. 単孔式腹腔鏡下手術における手術機器の工夫
3. 単孔式腹腔鏡下手術の適応拡大
4. 単孔式腹腔鏡手術 Hope or Hype
5. 技術認定制度の目指すもの
6. イレウス・急性腹症に対する内視鏡外科の適応
7. 下部消化管良性疾患に対する内視鏡外科の適応
8. 肝胆脾臓良性疾患に対する内視鏡外科の適応

9. 食道・胃良性疾患に対する内視鏡外科の適応
10. 胸腔鏡下食道癌手術 合理的で安全な手技とその成績
11. 婦人科単孔式腹腔鏡下手術の適応拡大と術式の工夫
12. 小児内視鏡外科の安全を求めて
13. 副腎・腎摘出術における単孔式手術

◇パネルディスカッション

1. 各領域におけるロボット手術 現状と今後の展望
2. NOTES 今後の展望
3. 先端技術の内視鏡外科への応用
4. Reduced Port Surgery の利点, 欠点
5. 最良のトレーニングシステムは何か
6. 腹腔鏡下手術の定型化は可能か
7. 腹腔鏡下ヘルニア修復術はよみがえったのか
8. 腹腔鏡大腸切除の術中困難症例の対処
9. 腹腔鏡補助下胃癌手術の適応拡大

◇ワークショップ

1. 術中偶発症の対処と予後
2. 新しい手術器機の開発
3. 腹腔鏡下大腸がん手術における単孔式手術の役割
4. 腹腔鏡補助下大腸全摘術の手技
5. 腹腔鏡下单純子宮全摘術の標準化
6. 小児における advanced surgery

◇ディベートセッション

1. 肥満手術は日本で成功するのか
2. ロボット手術は必要か

◇コメディカルセッション

1. 内視鏡外科への私たちの貢献（臨床工学士部門）
2. 内視鏡外科への私たちの貢献（手術室看護師部門）

◇要望演題

1. 外科領域における合併症軽減の工夫
2. 外科領域における困難症例の報告
3. 各科領域における教育システムの工夫
4. 婦人科領域における合併症軽減の工夫と困難症例の報告

なお、シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップ、要望演題ではさらに細分化した領域毎にご討議いただく予定です。

◇教育セミナー

1. 「技術認定：大腸」
2. 「用語集改訂」

◇一般演題（公募）

消化器外科，胸部外科，小児外科，乳腺外科，内分泌外科，心臓血管外科，脳外科，産婦人科，泌尿器科，整形外科，形成外科，耳鼻咽喉科，などの領域における内視鏡外科手術に関する研究発表

※詳細は総会ホームページの応募カテゴリーをご参照ください.

発表方法：ポスター発表となる産婦人科領域の一部を除き，すべての口演はPC 発表にて行います. スライドプロジェクターは使用できません. また，動画に関しては，すべて PC（Win/MAC）を用いてご発表いただきます.
会場にてビデオ機材をご用意しておりませんので，ご注意ください.

参加費：会 員：15,000 円

コメディカル：5,000 円

学部学生：無料

会員懇親会：日 程：2011 年 12 月 8 日（木）

場 所：リーガロイヤルホテル大阪（予定）